

関係者の皆様へ

年末のご挨拶



いよいよ年の瀬も迫り、お忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

本年は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年も皆様のお力添えにより

158校 16,880名

の方にLbEのプログラムにご参加いただきました。

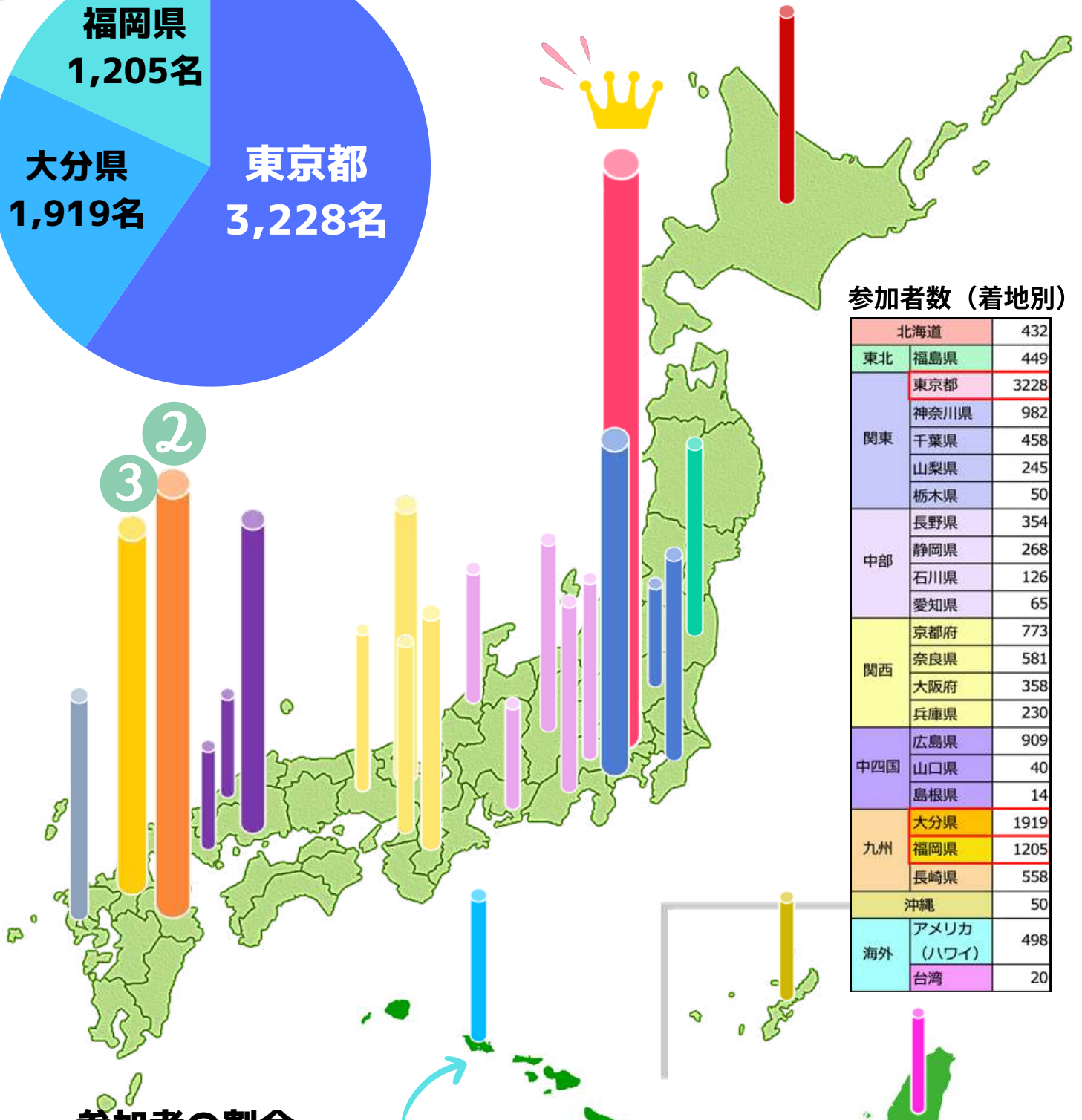
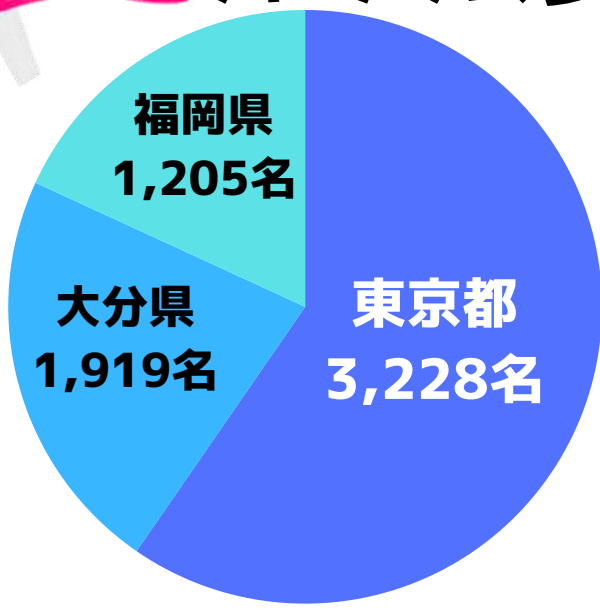
来年も何卒宜しくお願い申し上げます。

年末年始の休業のお知らせ

年内:2023年12月28日(木)まで

新年:2024年1月9日(火)から

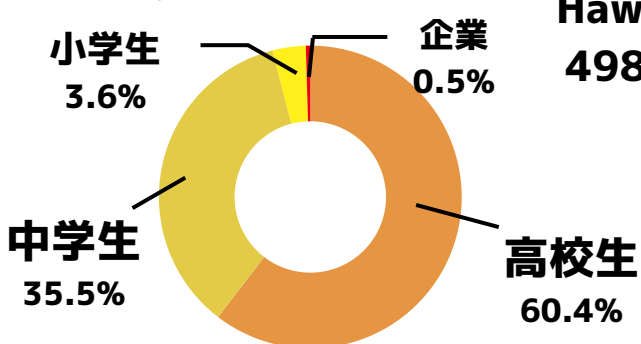
都道府県（着地）別の プログラム参加者数をご紹介します！



参加者数（着地別）

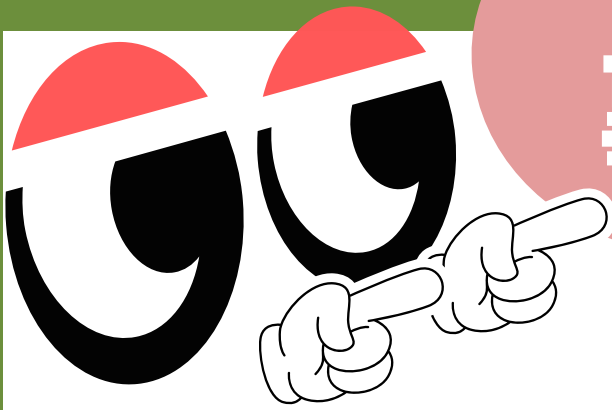
北海道	432
東北	福島県 449
関東	東京都 3228
	神奈川県 982
	千葉県 458
	山梨県 245
	栃木県 50
	中部
中部	静岡県 268
	石川県 126
	愛知県 65
関西	京都府 773
	奈良県 581
	大阪府 358
	兵庫県 230
中四国	広島県 909
	山口県 40
	島根県 14
九州	大分県 1919
	福岡県 1205
	長崎県 558
沖縄	50
海外	アメリカ (ハワイ) 498
	台湾 20

参加者の割合



Hawaii
498名

Taiwan
20名



事例のご紹介

学校内 3日間実施（高校生）

高校生を対象に行った課題解決型学習プログラム。参加者達は複数の留学生にSDGsに関するインタビューを行うことで各地に存在する社会課題を知り、システム思考をツールとして社会課題の分析を行い、日本の高校生としてできる解決策についてプレゼンテーションをしました。

研修施設 3日間実施（高校生）

SSHの学校ならではの活動として大学院の留学生が何を研究しているかを英語で紹介するなど、学校の要望に沿った内容で3日間実施をしました。また、研修施設を活用したトレジャーハントのような活動も入れて、メリハリをつけることができる内容にしました。

屋外 1日実施（高校生）

海外研修の事前学習の一環として、兵庫県の中学校が京都で留学生とフィールドワークを行いました。海外研修先で日本文化について説明できるようになることを目的として、京都の街を舞台に、食事方法、宗教、人の多様性、公共マナーなどをテーマに異文化への気づきを促す問いに挑戦しました。留学生の視点が日本と留学生の母国との違いや共通点への気付きを与え、日常の当たり前が実は異なることに気付くことができました。

屋外 1日実施（小学生）

主に小学4年生～6年生の児童を対象に、浅草を舞台にフィールドワークを実施しました。「浅草クイズ」と称し、四か所のチェックポイントで浅草にまつわるクイズにグループで挑戦したり、留学生の母国の文化・言葉・食べ物・生活習慣など子ども達にとって身近な事柄について、英語で質問しました。異なる文化や習慣を見聞きすることで、奇異な目で見ることなく他者を思いやり尊重し、もっと知りたい！調べてみたい！英語を話せるようになりたい！という意欲を養う機会を提供しています。

ハワイ 1日実施（高校生）

ハワイを舞台に、現地の大学生とのフィールドワークを通じて、多様性と寛容が根付くハワイの魅力を体験。クイズやミッションに挑戦しながら、ハワイ独自の文化と歴史について楽しく学ぶプログラムを実施しています。ホノルル市内散策のほか、ハワイ大学のキャンパスツアーでは、地元の学生たちの日常生活にも触れることができます。

行政プログラム

次世代のリーダーを育成するために、留学準備や地域交流などを目的としたプログラムを実施しています。各プログラムは日帰り、宿泊、シリーズ型などの形式で行われ、異なるバックグラウンドや文化に触れ、英語スキル向上はもちろんのこと、世界を広く理解し、柔軟な思考を養う機会を提供しています。
主催：東京都・大阪府・福岡県・外務省など

#社内研修#アクティブラーニング



4月にカルフォルニア州立大学フラトン校の教育学部教授でLbEのアドバイザーを務めるVikki Costa博士を招いて2週間のアクティブラーニング研修を行いました！



#マハロレセプション



#School of Hawaii 誕生



帝国ホテルで開催されたマハロレセプションに参加しました♪

ハワイ州観光局との共同ブランド "School of Hawaii"が誕生しました！

皆様からいただいた



Happy comment

のご紹介



普段はお目に掛かることのできない方々から、貴重なお話を拝聴することができたことは今後の進路を考えている高校2年生の娘の心に深く刻み込まれたようです。

世界を舞台に活躍したいという目標がある娘は、皆様のお言葉を忘れずに将来に向けて頑張りたいと申しておりました。 - 行政プログラム 参加者の保護者様 -

世界の人々は背景が異なることもあるが、皆人であるという根本は変わらないと改めて思った。グローバルリーダーが言葉だけでなく表情などからも感情が伝わってきて分かりやすかった。また、どこか一緒になってやっつけようという感覚になれて楽しかった。 - 高校生 -

最初は全く発言しなかった子が最終日の朝に、「今日が最後の日でとても悲しい」と言ってきて最後のプレゼンテーションでは今までに聞いたことのない声のボリュームで話していて感動した。

- グローバルリーダー -

普段の授業中ではとても恥ずかしがっていて前に出ない子達が多いのに、今日は前のめりで話を聞いたり、英語を解ろうと話してみようとする積極的な姿や違う一面が見れてとても良い時間を過ごすことができました。 - 学校の先生より -